

2010年5月26日

国立大学法人徳島大学長
香川 征 殿

徳島大学教職員労働組合
中央執行委員長 中嶋 信

時間外労働削減のための資料要求

拝啓

先日は、お忙しい中、組合との懇談会を快く開催くださり、ありがとうございました。

組合では、独立法人化以降の事務の職場環境の改善（時間外労働の削減・サービス残業の撲滅）を目指して活動を続けているところです。組合の正副執行委員長はそれぞれ常三島地区、蔵本地区の職員過半数代表者を兼務しており、今年4月の労働基準法改正の趣旨に即して、徳島大学における三六協定の改定（特別条項に定める時間外労働時間の短縮、特別条項適用分についての賃金50%割増、特別条項適用の際に過半数代表者への報告と改善策の提示）を求めています。

昨年以來、時間外労働の削減へ向けての基礎資料として、部署別の残業時間についての資料（部ごとの月当たり残業時間の平均値と最大値：有期雇用職員を除く）を提供いただいております。今年度も引き続きまして、2009年10月～2010年5月までの上記資料の提供をお願いいたします。また今回は、上記期間中の月別の特別条項の適用部署・件数・対応策につきましても、ご報告いただければと存じます。遅くとも6月末までの回答を希望します。

ご多忙のところまことに恐縮ですが、よろしくお取りはからいますよう、お願い申し上げます。

敬具